

農村女性による起業活動実態調査の概要

調査の目的及び実施方法

本調査は、農村女性による農林漁業関連起業活動の実態を把握し、今後の起業活動の支援策の検討に資するため、全国の普及指導センターの協力を得て実施した。
(平成18年1月実施)

要旨

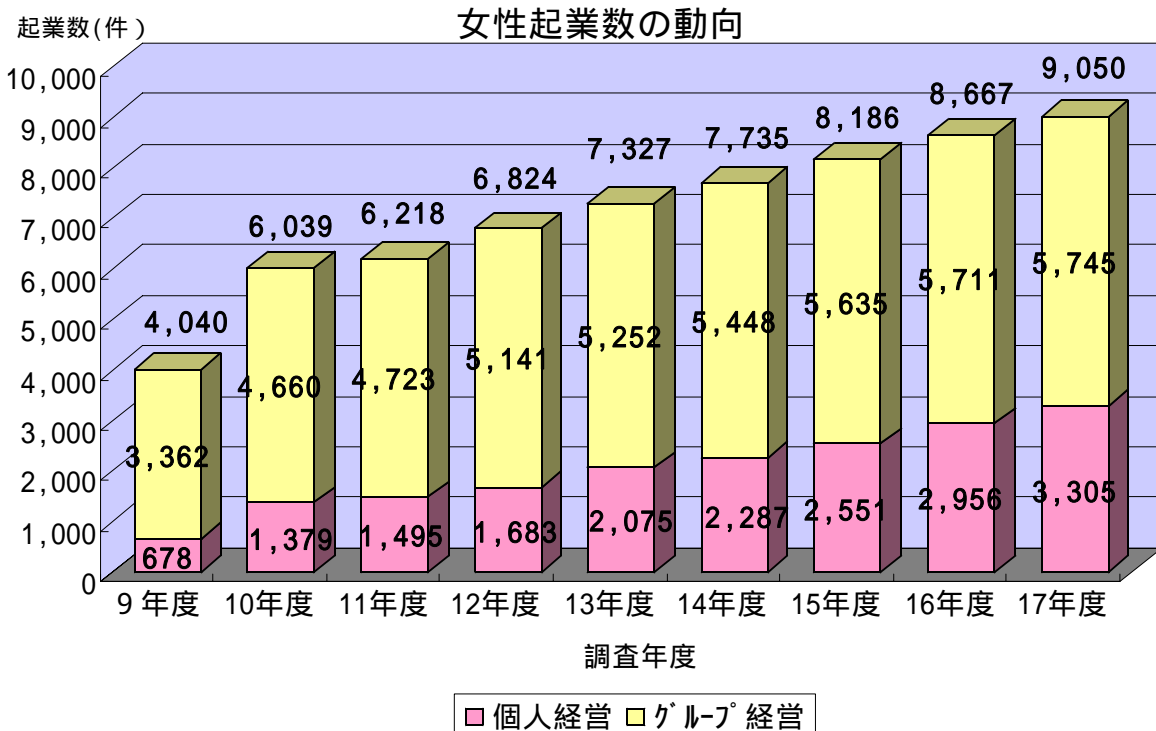
1 農村女性による起業活動の実態

女性起業の数は全国で9,050件

平成17年度調査では、女性起業数は全国で9,050件となっており、うち、グループ経営が64%と大半を占めている。なお、前回(平成16年度)調査時より、個人経営は3,305件(対前年度増加率11.8%)、グループ経営は3,448件(対前年度増加率0.6%)とそれぞれ増加している。

(単位：件、%)

調査年度	個人経営	グループ経営	合計
平成17年度	3,305 (36.5)	5,745 (63.5)	9,050 (100.0)
対前年度増加率	11.8	0.6	4.4
平成16年度	2,956 (34.1)	5,711 (65.9)	8,667 (100.0)



地域農産物を利用した食品加工が中心
 活動内容で見ると、食品加工が75%、朝市などの販売・流通が44%を占めており、
 地域の農産物を利用した起業が多数を占めている。(複数回答)

(単位：件、%)

調査年度	農業生産	食品加工	食品以外の加工	販売・流通	都市との交流	サービス事業	その他	不明
平成17年度	1,421 (15.7)	6,816 (75.3)	343 (3.8)	3,999 (44.2)	995 (11.0)	55 (0.6)	42 (0.5)	7 (0.1)
平成16年度	1,259 (14.5)	6,436 (74.3)	350 (4.0)	3,981 (45.9)	955 (11.0)	54 (0.6)	39 (0.4)	11 (0.1)

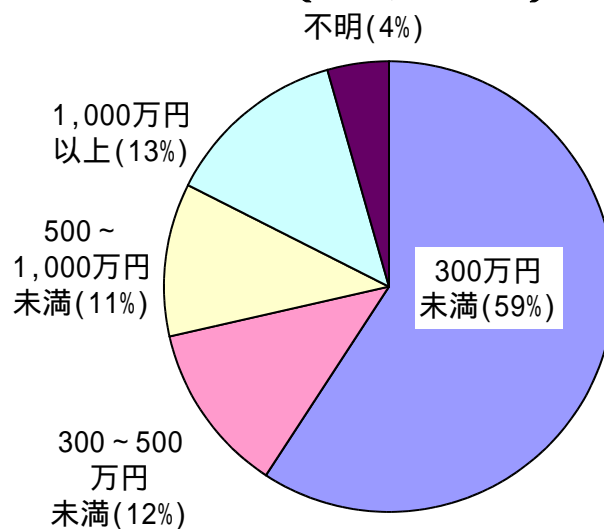
規模は零細

販売金額で見ると、年間売上げ300万円未満が59%を占めており、規模は零細である。また、1,000万円以上は前年より60件増加している。

(単位：件、%)

調査年度	300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000万円以上	不明
平成17年度	5,356 (59.2)	1,095 (12.1)	1,003 (11.1)	1,200 (13.3)	396 (4.4)
平成16年度	5,160 (59.5)	1,028 (11.9)	964 (11.1)	1,140 (13.2)	375 (4.3)

売上金額 (過去1年間)



グループ経営における構成員数
 グループ経営の構成員数をみると、10人以下のグループは3,032件で、グループ経営全体の53%となっている。

(単位：件、%)

調査年度	10人以下	10～19人	20～29人	30～39人	40～49人	50～99人	100人以上	不明
平成17年度	3,032 (52.8)	1,431 (24.9)	488 (8.5)	230 (4.0)	127 (2.2)	248 (4.3)	134 (2.3)	55 (1.0)

法人化の現状

法人化しているのは344件で、全体の4%となっている。なお、法人の形態では、有限会社、農事組合法人が多い。

(単位：件、%)

調査年度	法人化している	法人化している				法人化していない	不明
		有限会社	農事組合法人	株式会社	その他		
平成17年度	344 (3.8)	204 (59.3)	72 (20.9)	11 (3.2)	57 (16.6)	8,658 (95.7)	48 (0.5)
平成16年度	293 (3.4)	175 (59.7)	69 (23.6)	10 (3.4)	39 (13.3)	8,329 (96.1)	45 (0.5)

女性起業数の上位都道府県

女性起業数の上位10道県は、秋田県、宮城県、熊本県、岩手県の順になっている。なお、秋田県については、4年連続1位を占めている。

女性起業数の上位県

